



# 二所ノ関



三月場所結果

前相撲	序ノ口	序二段							三段目							幕下		十両	幕内			
	東 16	東 98	東 88	東 83	西 80	東 76	西 35	東 26	西 17	東 55	西 49	西 47	西 45	東 42	東 35	西 32	西 21	東 44	西 39	西 5	西 横綱	
野島	後藤	足立	西勢郷	澁谷	御柱	住吉	山田	総勢山	阿見大心	田中	内間	尼王	藤宗	谷口	古田	麟虎	羅漢児	今村	麒麟龍	花の海	白熊	大の里
2 0	2 0	全 休	4 3	3 4	5 2	4 3	0 7	3 4	3 4	4 3	3 4	4 3	3 4	5 2	6 1	5 2	3 4	3 4	5 2	6 1	7 8	0 4 休 11

五月場所新番付

前相撲	序ノ口	序二段							三段目							幕下		十両	幕内			
※ 編集段階では、番付発表前のため空欄となっています。 町ホームページ「二所ノ関のへや」で新番付をお知らせしています。																						西 横 綱
足立	野島	後藤	山田	澁谷	西勢郷	総勢山	阿見大心	住吉	御柱	田中	内間	藤宗	羅漢児	今村	尼王	谷口	麟虎	古田	麒麟龍	花の海	白熊	大の里

## 休場明け、復活なるか大の里

大阪場所ではまさかの3連敗スタート、そのまま休場となってしまった大の里。昨年九州場所で痛めた左肩が原因。しかし、常に万全の体で土俵に上られる力士は少なく、怪我と付き合いながらの調整が不可欠になる。付き合い方を確立し、稽古で調整する方法を見つけなければならない。調整能力が抜群の横綱なだけに、ここから復調に向けて進めるはず。春巡業には参加したが途中離脱し調整と治療に専念。巻き返しに向けて準備万端で挑む。



## 古田 大勝ちで幕下復帰

入門から順調に幕下まで昇進。期待のホープだったが、右膝の前十字靭帯断裂の大怪我をおう。多方面から考え、悩み抜いた末に保存療法による土俵復帰を決断。その覚悟が土俵での集中力に繋がりと、6勝を挙げ幕下復帰を決めた。痛めた膝を前に出し、徹底した突き押しを師匠から課せられ、相撲の取り口が見違えるようになくなった。大の里の同級生でまだ25歳。新たな覚悟を決めた小兵の、正攻法での挑戦が続く。



## 二所ノ関親方の総評コーナー！

大の里ですが、初日から三連敗で休場となりました。怪我もありますが、心の面も体の面も鍛え直して初日から戦える身体に戻さなければなりません。治療も大事ですが、土俵で、稽古で治す心構えが大事です。次回こそ皆さんに良い報告ができるようにいたします。幕下以下では、古田が休場明け2場所で幕下復帰。膝が悪い中で前に出る圧力を磨いたのが良かったです。出足とスピードを磨き、相手を崩す相撲を徹底し、怪我をする前よりも強くなってほしいです。谷口が5勝、地道に少しずつ強くなってきました。まだまだ荒削りですが、丸い身体を活かした相撲を取れるようになってきました。幕下も目前です。田中が入門1年で三段目を決めました。高校相撲経験者で、私としては遅いくらいです。稽古は非常に真面目ですが、まだ稽古場のパワーを本場所で出せていません。精進あるのみです。最後に新弟子の後藤と野島。共に前相撲を2連勝で終えました。後藤は大きい体を活かして前に出る相撲、緊張しているように見えたが身体は動いていました。野島は小さい身体で運動神経抜群。今回は居反りも出していました。この技も基礎体力あってのこと。鍛えればまだまだ色々技が出せるようになります。2人とも鍛えれば本当に面白い存在です。

## 田中入門1年で三段目に昇進

中学1年生から師匠が熱心に勧誘し続け、日大黒高校を卒業して入門した田中。その期待に応えて1年で三段目に昇進を決めた。得意の押し相撲がハマれば実力もあり、何より稽古から普段の生活まで非常に真面目な好青年。しかしまだまだ本場所の土俵では力を充分に発揮できていない。コツコツ鍛錬を積み重ねて、地元九州場所までには幕下まで昇進することを期待している。



## 新弟子2名が連勝で出世披露

大きな身体の後藤、小さな身体の野島。面白いくらいに対照的な2人が前相撲で2連勝デビュー。大の里の化粧廻しを借りて、出世披露をおこなった。共に高校相撲でも実績を持っている素質の持ち主。それでも、プロの世界では一味違う相撲の厳しさを体感しているようである。相撲教習所に通いながら日々の稽古が続くが、基礎鍛錬に力を入れて5月も旋風を巻き起こしてほしいところである。

